

第 4 2 回県・横浜・川崎・相模原四首長懇談会の報告事項について

報告事項	(1) 災害発災時等に備えた協力体制の強化・推進について
取組課題	
<p>平成 27 年度は、「土砂災害警戒区域等における警戒避難体制の整備等について」を協議事項として、県、横浜市、川崎市及び相模原市の四州市で協調して取組を進めた。</p> <p>平成 28 年度は、「大規模イベント開催時の危機管理対策について」を協議事項として、四州市で協調して取組を進めている。また、災害発生時の踏切における緊急自動車等の通行の確保について、国の対応状況を踏まえ、引き続き検討していく。</p>	
実施状況	
<p>1 取組成果</p> <p>(1) 土砂災害警戒区域等における警戒避難体制の整備等について</p> <p>指定緊急避難場所等の確保に向けた県有施設の活用について、「避難場所指定にかかる調整手続きの流れ」及び「協定・マニュアル等で定める事項」を定め、新たなルールで手続きを行うこととした。</p> <p>土砂災害の避難に係る情報伝達について、各市の地域特性に応じた情報伝達の手法や県が地域の詳細な土砂災害危険度等を提供する「土砂災害情報ポータル」の操作性の向上などを情報共有した。</p> <p>また、土砂災害に関する住民の理解・認識が十分ではなく、適切な避難行動が伴っていないことから、土砂災害に関する知識の向上、土砂災害の避難につながる周知・啓発を行うことを目的として、四州市共同による土砂災害に関するリーフレット（別添、参考資料）を平成 28 年 6 月に作成した。</p> <p>(2) 災害発生時の踏切における緊急自動車等の通行の確保について</p> <p>継続して国の対応状況を確認するとともに、国の対応状況を踏まえて検討を行い、平成 28 年 10 月 14 日に内閣府及び国土交通省鉄道局施設課に対して、再度要望活動を行った。</p> <p>2 今後の課題</p> <p>(1) 大規模イベント開催時の危機管理対策について</p> <p>平成 28 年 8 月 2 日及び同年 9 月 12 日に作業部会を開催し、平成 29 年 2 月 9 日に実施される神奈川県国民保護共同訓練に向けて、有識者などの意見等を聴取しながら、四州市で課題を共有し、検証を行っていくことを確認した。</p> <p>※今後の予定</p> <p>第 3 回作業部会 平成 29 年 3 月</p>	